

令和4年8月18日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会



1 日 時 令和4年8月18日(木曜日)

午後4時00分から午後4時55分まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

委員 鷲尾 達雄      委員 大久保 真紀      委員 荒木 正  
委員 廣川 佳予子

4 欠席者

教育長 金澤 俊道

5 職務のため出席した者

教育部長	安達 敏幸	子ども未来部長	水島 幸枝
教育部副参事(科学博物館長事務取扱)	小熊 博史	教育総務課長	水島 正幸
教育施設課長	吉田 朗	学務課長	青木 佐土子
学校教育課長	佐山 靖和	学校教育課主幹兼管理指導主事	小畑 活
学校教育課主幹兼管理指導主事	稲毛 真哉	学校教育課主幹兼管理指導主事	玉木 暢
中央図書館長	梅沢 一茂	子ども・子育て課長	深澤 寿幸
子ども家庭センター所長	大久保 千春	保育課長	恩田 立也
学校教育課企画推進係長兼指導主事	大畑 勝義		

6 事務のため出席した者

教育総務課長補佐 江田 綾子      教育総務課庶務係長 内藤 貴幸

## 7 議事日程

日程	議案番号	案 件
1		会議録署名委員について
2	第 32 号	令和 3 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について
3	第 33 号	補正予算の要求について
4	第 34 号	長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について

## 8 会議の経過

(鷺尾委員) それでは、これより教育委員会 8 月定例会を開会します。

(鷺尾委員) まず初めに、本日、金澤教育長が不在のため、長岡市教育委員会会議規則第 22 条第 2 項の規定により、職務代理者である鷺尾が議事等を進行いたします。よろしくお願ひします。

---

### ◇日程第 1 会議録署名委員について

(鷺尾委員) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員については、長岡市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定により、大久保委員及び廣川委員を指名いたします。

---

### ◇日程第 2 議案第 32 号 令和 3 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について

(鷺尾委員) 日程第 2 議案第 32 号 令和 3 年度教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

(安達教育部長) 議案書 1 ページ 議案第 32 号「令和 3 年度教育に関する事務の

管理及び執行の点検及び評価報告書について」説明します。別冊の資料 61 ページをご覧ください。7月1日に事務評価委員会を開催し、事務局からの説明及び質疑応答を行いました。その後、8月10日に事務評価委員会から「点検及び評価結果」の提出がありました。62 ページをご覧ください。全体を通しての事務評価委員会の意見としては、「令和3年度からの長岡市教育振興基本計画に沿って着実に施策が実施され、成果をあげている。また、各施策に沿って点検をすることで、具体的な進捗が見える。重点項目の設定及びその点検・評価を行うことで、施策の進捗状況が分かりやすくなった。また、4つの重点項目は、全てにおいて順調に進捗しており、評価できる。」などの評価をいただきました。教育振興基本計画の改定に伴い、今年度より当評価報告書の構成や表記を見直したことで、事務の進捗管理や点検・評価がしやすくなり、また、評価書自体が見やすくなったことについても高い評価をいただいたと認識しています。一方で、「市民が教育委員会に目を向けるような仕掛けが欲しい。子ども達の健やかな成長を育むのは、教育関係者だけでなく、地域一体となって取り組むべき最も重要なことであるとの認識を広める努力が必要とを感じる。」といった要望等もいただきました。その他、教育委員会の開催及び審議状況等についての意見や、教育委員会における事務の点検・評価についての意見は報告書のとおりです。いただいた意見については、今後のより良い教育環境や効果的な事務事業の参考にしたいと考えています。また、評価報告書本体については、6月7日に開催した教育委員会協議会でいただいたご意見と事務評価委員会の意見を反映させ、一部に見直し及び修正を加えています。主な修正箇所等については、評価報告書と併せて配付しました一覧表をご確認ください。最後に、本日決定する評価報告書については、9月議会において報告します。以上です。

(鷲尾委員) 御質疑、御意見はありませんか。

(鷲尾委員) これより採決に移ります。本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(鷲尾委員) 御異議なしと認めます。よって本件は原案のとおり決定いたしました。

◇日程第3 議案第33号 補正予算の要求について

(鷲尾委員) 日程第3 議案第33号 補正予算の要求について を議題といたし

ます。この内容につきましては、公表前でありますので、非公開が適当ではないかと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(鷲尾委員) 非公開とするため関係者以外は退席をお願いします。事務局の説明をお願いします。

(水島教育総務課長) 令和4年9月議会 補正予算見積総括表をご覧ください。教育総務課は歳入補正額、歳出補正額ともに25万円を計上しています。学校図書館図書充実のための寄附の申出があり、寄附者の意向に沿い中学校図書館図書を購入するものです。以上です。

(深澤子ども・子育て課長) 子ども・子育て課に係る補正予算について説明します。歳出補正額は、2億1,772万1千円のうち、国・県補助金等返還金過年度分、2億1,284万4千円については令和3年度に実施した児童手当給付事業のほか、新型コロナウイルス感染症による影響等を踏まえ低所得の子育て世帯に対して、児童1人に付き5万円を給付した特別給付金事業、同様に子育て世帯に対して児童1人に付き10万円を給付した臨時特別給付金事業、青葉台や上通等の児童クラブの整備事業に充当した子ども・子育て支援整備交付金等について、事業費の確定に伴い、国や県から受け入れた交付金・補助金をそれぞれ精算し、余剰分の返還に要する経費です。金額の内訳については要求額に記載のとおりです。続きまして、子どもの貧困対策推進事業費40万円につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、原油価格や物価高騰の影響を受けている「フードバンク」の運営補助金を増額する経費です。次に、子ども食堂応援事業費(新型コロナ分)60万円につきましても、同様に新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で影響を受けている「子ども食堂」への運営団体に対して交付する補助金を、1団体あたり3万円増額するものです。最後に、二十歳のつどい開催費387万7千円につきましては、新型コロナウイルス感染拡大により令和4年3月25日に予定してしていた令和3年度成人式を、本年5月3日に開催したため、令和4年度の予算を執行したことから、令和4年度開催の二十歳のつどいについて補正対応するものです。以上です。

(恩田保育課長) 保育課の補正予算は、歳入補正額が9,812万1千円、歳出補正

額が1億3,647万1千円であります。まず歳入ですが、大きく2つの案件があり、1つ目は、総括表の説明欄の同上（県補助金）までになりまして、今年の2月から国が行った保育士や幼稚園教諭等を対象にした3%程度の処遇改善についてです。9月分までは国から補助金がありましたが、10月以降は通常の給付交付金として措置されることになりましたので、その受入れです。2つ目は、過年度の事業費確定に伴う国県からの精算金の受入れと、事業を実施した事業所からの返還金の受入れです。続いて歳出ですが、こちらも歳入と同じく2つの案件があり、過年度の事業費確定に伴う国県への返還金、そして、保育士や幼稚園教諭等を対象とした3%程度の処遇改善分の10月以降の予算になります。説明は以上です。

（鷺尾委員） 御質疑、御意見はありませんか。

（鷺尾委員） これより採決に移ります。本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（鷺尾委員） 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定いたしました。非公開はここまでとします。御協力ありがとうございました。

---

◇日程第4 議案第34号 長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について

（鷺尾委員） 日程第4 議案第34号 長岡市教育委員会表彰被表彰者の決定について を議題といたします。

（鷺尾委員） それでは、定例会前に実施したヒアリングを踏まえ、各表彰候補者について、被表彰者として適しているか否かを決定したいと思います。対象者は、条項第3号の3名、第6号の17名、第7号の12名、第8号の4名です。全員を「適」として決定してよろしいでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

（鷺尾委員） それでは候補者全員、「適」と決定します。よって本件は原案のとおり決定しました。以上をもちまして、議案の審議を終了いたします。

---

（鷺尾委員） 続きまして協議報告事項に移ります。初めに、令和4年度全国学力・

学習状況調査について の報告です。この内容につきましては、非公開が適当ではないかと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(鷺尾委員) 非公開とするため関係者以外は退席をお願いします。

—会議規則第 20 条第 2 項の規定により非公表—

(鷺尾委員) 次に、長岡市子育て世帯家計支援給付金支援事業（物価高騰対応）実施要綱の制定について 事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市子育て世帯家計支援給付金支援事業（物価高騰対応）実施要綱の制定について説明いたします。本要綱の制定につきましては、市長の補助執行として行い、長岡市として公表するため報告事項としました。初めに制定理由として、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、原油価格や物価高騰の影響を受けている子育て世帯への経済的な支援として、長岡市子育て世帯家計支援給付金を支給することに伴い、必要な事項を定めるものです。次に、制定内容につきましては、給付対象児童や、給付金額のほか支給の具体的な手続きなど各様式を定めるものです。給付対象児童につきましては、今年度において 18 歳以下の児童であり補正予算の議会議決日である、令和 4 年 6 月 27 日から今年度末までの間に、住民基本台帳に記載されたものとします。給付金の額につきましては、児童一人当たり 2 万円であり保護者の所得制限はありません。詳細は 2 ページから 9 ページに記載のとおりです。補足として、本市については平成 11 年度から行財政改善推進計画に基づき行政手続等における押印省略を進めてきましたが、法令や条例の規定があるものや、請求書等については未実施であるため 8 ページに記載の申請書には押印を必要とするものです。施行期日につきましては、令和 4 年 7 月 29 日になります。説明は以上です。

(鷺尾委員) 御質疑、御意見はありませんか。

(廣川委員) 先日、中学 3 年生の息子がいるので給付金の郵便物を受け取りましたが、高校 3 年生以下の児童については自動的にお知らせがくるとあり、7 条には申請が必要ではない児童と、申請が必要な児童があると記載されていますが、

どちらが正しいですか。

(深澤子ども・子育て課長) 中学生以下の児童手当の給付を受けている世帯は申請が不要になります。高校生以上については児童手当の対象となっていないため原則として申請が必要となっていますが、お知らせはこれからになります。今は申請不要の児童手当対象の手続きを進めていますが、順次申請が必要な児童の手続きを進めていきます。

(廣川委員) 10月の児童手当と一緒に給付を行うと第6条(1)に記載があり、郵送の文書には8月末から9月上旬に振込が順次あると記載されていますが、どちらの方法での支給になりますか。

(深澤子ども・子育て課長) 速やかに振込むということで、第6条の10月を待たずして振込がされると思います。

(水島子ども未来部長) 物価高騰対応が主旨となる給付金ですので、口座情報がある中学生以下の世帯にはいち早い対応となり、高校生以上の方は口座情報が無い場合申請をしていただいた後の給付となりますが、順次進めていきたいと思えます。

(鷺尾委員) 再度、請求書に捺印が必要な説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市は以前から押印の省略を進めていますが、法令や条例で要件として要求されているものに対しては省略していません。また、長岡市の運用において請求書は押印が必要としています。この度の申請書は、請求書を兼ねているため押印欄を設けています。

(鷺尾委員) 今後も条例は変わらないのですか。

(深澤子ども・子育て課長) 法令については国の所管ですが、条例については、必要に応じて改正出来ますので所管課の考えで改正することもあろうかと思えます。

(鷺尾委員) 次に、長岡市特別支援教育・保育事業費補助金交付要綱の一部改正について事務局の説明をお願いします。

(恩田保育課長) 長岡市特別支援教育・保育事業費補助金交付要綱の一部改正について説明いたします。改正理由については記載のとおり本補助金の補助基準額について、設定根拠である「新潟県特別保育事業補助金交付要綱」に定める「障

害児等保育事業」の基準額が改正されたことに伴い、長岡市の基準額を改正するものです。改正内容は記載のとおりで、保育士資格の有り、無しでそれぞれ若干の減額の改正になっています。施行期日は公表の日から施行し、令和4年度分の補助金から適用します。以上です。

(鷺尾委員) 御質疑、御意見はありませんか。

(鷺尾委員) 御質疑、御意見なしと認めます。

(鷺尾委員) 次に、長岡市保育体制強化事業補助金交付要綱の一部改正について事務局の説明をお願いします。

(恩田保育課長) 長岡市保育体制強化事業補助金交付要綱の一部改正について説明いたします。改正理由は本要綱の根拠となる国の保育体制強化事業実施要綱において、実施要件が改正されたことに伴い、本要綱においても補助対象施設の規定を改正するものです。改正内容は、国の要綱に準じて、補助対象施設の条件を保育士の負担軽減を図る取組を実施する施設に改めます。少し補足しますと、補助対象施設とする条件が、これまでかなり厳しかったものが緩和されて、よりこの補助金が活用しやすくなる改正です。施行期日は公表の日から施行し、令和4年度分の補助金から適用します。説明は以上です。

(鷺尾委員) 御質疑、御意見はありませんか。

(鷺尾委員) 御質疑、御意見なしと認めます。

(鷺尾委員) 次に、附属機関等会議報告について事務局の説明をお願いします。

(梅沢中央図書館長) 令和4年度 第1回長岡市栃尾美術館協議会報告です。令和4年7月11日に栃尾美術館で協議会を行いました。出席者、会議内容については記載のとおりです。協議会で出た主な意見は、収蔵スペースが足りないという話や、ワークショップのチラシの関係、SNSについて来館者側が発信してくれるような仕組みづくりが必要なのでは、というご意見をいただきました。いただいたご意見を踏まえて栃尾美術館の運営をしていきたいと思っております。以上です。

(小熊教育部副参事) 令和4年度 第1回長岡市水族博物館協議会報告が、7月13日に寺泊文化センター「はまなす」で開催されました。会議の内容としては任期が変わり正・副委員長の互選、令和4年度事業実施計画・状況について、水族博物館整備事業の計画について、が議題となりました。水族博物館の普及に関

することや、集客について、施設や展示についての質問や意見をいただきました。内容は記載のとおりです。以上です。

(深澤子ども・子育て課長) 令和4年度 第1回長岡市子ども・子育て会議報告を7月28日に開催した概要を報告します。今年度は委員改正の時期となり、新たな委員を加えての会議となりました。当日は20名の委員のうち16名の出席、アドバイザーである新潟県立大学の小池教授から出席いただき、関係課職員11名が参加しました。議事の詳細につきましては、4議事に関する結果及び意見・質疑に記載のとおりですので、要点のみ説明いたします。初めに教育委員会の指名により、渡辺美子委員を委員長に、委員長の指名により山川千恵子委員を副委員長に選出いたしました。次に、公募等で委員に就任し初めて会議に出席された方がいたため、子ども・子育て会議について、令和4年度の子育て施策について、事務局から説明しました。続きまして昨年度から会議において議論いただいている児童館・児童クラブの在り方の検討について、その目的や背景、見直しの方法について説明いたしました。いずれの議題につきましても、議事記載のとおり各委員から積極的な御意見や御質問をいただきました。最後に、小池アドバイザーから委員等の意見を踏まえて総評をいただきました。説明は以上です。

(鷲尾委員) 御質疑、御意見はありませんか。

(鷲尾委員) 栃尾美術館の件でお聞きします。収蔵スペースが足りないということですが、今はどのような状況ですか。

(梅沢中央図書館長) 今は栃尾美術館の中に温度湿度を管理している収蔵庫がありますが、かなり一杯の状況です。その代替の施設として「おりなす」の一室や、秋葉中学校の空き教室、西谷小学校の空き教室を活用し保管しています。

(鷲尾委員) 寄贈の依頼があった時にその様な施設を使ってお受けできていますか。それともお断りする傾向にあるのですか。

(梅沢中央図書館長) 終活等で寄贈の話が最近多いですが、長岡市にゆかりがある方に絞ってお受けしています。全部を受入れられる状況ではありません。

(荒木委員) 学校での資料や作品の管理など収蔵環境の難しさがあると思いますが管理はどうなっていますか。

(梅沢中央図書館長) 本来は温度湿度の管理が出来るようなところであれば良いで

すが、かなり費用がかかるので難しく実際受入れているのは、傷みにくい彫刻など作品を選んで収蔵しています。細かい管理が必要な作品は栃尾美術館で収蔵するなど工夫しながら保管しています。

(荒木委員) 作品を選んで、工夫しながら管理して対応されているということで安心しました。

(大久保委員) 寺泊水族博物館について質問です。レシート割引で観覧者が増えていることは良いことだと思いますが、紙で対応しているのですか。

(小熊教育部副参事) 現在は紙で対応していますが、デジタル化も検討しようとの話も出ています。

(大久保委員) デジタルになったら、来場者も増えると思いますので検討していただきたいです。

(荒木委員) 以前からヤングケアラーの問題は外からは見えないが故に、怖い問題だと思っています。新聞や報道で中学生の17人に一人位がヤングケアラーと想定されているとありましたが、長岡ではどのような状況を捉えているのか教えていただきたいです。

(大久保子ども家庭センター所長) 子どもたちに聞くとお手伝いの範囲のものや、ペットの世話などがあったりして実態とぶれるかなと思うものがありますが、学校のアンケートの中にヤングケアラーについて聞いたなかで、先日学校から答えていただき集計されたものが届いています。集計された数は多くはありませんが、その内の半分以上がすでに要対協等で一部は把握しているケースだということがわかっています。具体的にどういう支援策があるのか難しいところです。先日、第1回の実務者を集めた検討会議を開催して学校関係や介護などの福祉関係、色々な方に集まっていただき情報共有と、どういう支援ができるのかを検討していただきました。1回目の開催で情報共有と互いの顔が繋がったという状況です。以上です。

(荒木委員) ヤングケアラーの定義として、厚労省が調査をする際の項目と同じでないと、地域のばらつきが出ては調査にならないと思うので、全国に統一した調査をした方が良いと思います。

(廣川委員) 子ども・子育て会議の、児童館、児童クラブのあり方の検討についてですが、今年度はどの段階まですすめる予定ですか。

(深澤子ども・子育て課長) 今年度も委員の方々からの意見を伺いながらになりますが、昨年度は現状把握と課題の洗出しをしました。今年度は課題を解決するにあたり、どういう手段があるのか、どういった方法があるのかを検討して、皆さんにお諮りして良ければそういった方向で進めていくということで、全体の計画が決まってくると考えています。

(廣川委員) 令和5年度位から具体的に何か動きが出てくる予定ですか。

(深澤子ども・子育て課長) 具体的に案が定まってきたら、来年度はこんな形でいく、民間の力を活用するなど具体的な手立てを決めて逆算しながら進めていくと思います。

(廣川委員) 児童館・児童クラブでは、課題として専門的な知識を持った指導員がいないなど問題がありますので、スピーディーに進めていただきたいと思いつつも慎重に進めていかなければならない所もあると思っています。具体的に待っている方がいることは変わらない状態だと思うので色々と工夫しながらやっていただきたいと思っています。

(水島子ども未来部長) 検討は令和3年度、4年度、5年度の3か年で行い、令和6年度から新たな体制が取ればと考えています。しかし、新型コロナウイルス感染症渦中で、今現在児童館・児童クラブに非常に負荷がかかっていることもあります。検討の進捗具合は予定より遅れています。学校はお休みでも児童館・児童クラブは行っているため、濃厚接触者の特定に奔走していますが、改革を求める声の一番は現場ですので保護者の皆さんからもアンケートで御意見をいただいていますのでスピーディーに対応していきたいと思っています。

(鷲尾委員) 他に、御質疑、御意見はありませんか。

(鷲尾委員) これをもちまして、協議報告事項を終了いたします。

---

(鷲尾委員) それでは次に、催し案内等についてお願いします。

(佐山学校教育課長) 「長岡地域こども標本作品展」です。夏休みに昆虫や植物などの標本づくりに取り組んだ子どもたちの作品を募集します。9月2日までの申込みになります。「科学探究塾 仮説検証授業」は9月17日と10月15日の2日間実

施いたします。仮説を立てて実験・検証を行い楽しく探究することで、科学的な課題解決能力を育む講座です。今回のテーマは「電気の流れ」と「イオン」をテーマに実施します。「小中学生望遠鏡操作講習会③」は、9月5日が望遠鏡操作の最後の講習会です。参加者7組10名の小中学生が参加します。「小中学生天体観察会②」は9月2日が第2回目の開催です。参加者が17組22名の小中学生の参加申込みになります。

(梅沢中央図書館長) 「赤ちゃんと絵本のひとときを」についてですが、ブックスタートの読み聞かせボランティアをしてみたい方などを対象に、全国組織である「NPO法人ブックスタート」の方を講師として、オンラインでお話させていただきます。あわせて、中央図書館の職員から長岡市での活動内容や対象絵本の紹介を行います。ブックスタートについては、長岡市は2003年10月から開始しており、赤ちゃん相談の会場で行っています。読み聞かせボランティアが4冊の本を紹介し、お母さんとお父さんから1冊選んでいただきプレゼントしています。次に、「とべ！とべ！ぺんぎんたち齋藤楨えほん展」が9月17日から栃尾美術館で開催されます。会議室の入り口に、図書館で所蔵している齋藤楨さんの絵本をならべてありますので、定例会が終わりましたら手にとってご覧いただければと思います。齋藤さんは、貼り絵やステンシルなど様々な手法で絵本を発表していきまして色に大変こだわりがある方ですので、ぜひ展覧会で原画を見ていただきたいと思います。なお、初日の9月17日には午前にギャラリートーク、午後にはワークショップを作家本人から行っていただきます。

(小熊教育部副参事) 科学博物館では燕市、新潟市、国の信濃川大河津資料館と新潟県立歴史博物館等で共同で大河津分水通水100周年記念・関屋分水通水50周年記念のリレー展示を開催します。当館からは「分水と海つながり」をテーマに「分水からの流出土砂が寺泊沿岸域をどの様に変えたのか？」や「分水が創り出した広大な砂浜に棲む海浜生物たち」を紹介します。期間は9月6日から10月30日までです。関連行事の一つとして、生きものガイド「浜辺の生きもの探索会」を9月23日に寺泊中央海水浴場で開催する予定です。マリニピア日本海や寺泊水族博物館などの学芸員が連携して行っている成果をぜひご覧いただきたいと思います。

(鷲尾委員) 他に、報告事項はありませんか。

(鷲尾委員) 以上で本日の定例会は閉会いたします。

---

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会教育長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員